令和４年度　南信州広域連合地域自立支援協議会

くらし部会（医ケア・重心・身体チーム）活動報告

1. 本年度の狙い・目的

当事者、家族が地域で安心して暮らせるよう地域や個々が抱える課題について、チーム内で抽出された内容に取り組んでいく。また、地域資源の発掘、情報交換の場としチーム支援を目指し関係機関、他部会との連携を図るとともに医療機関との連携を進める場とする。

1. 部会の開催及び取り組み内容

　●開催日時

　◎年６回（奇数月）おおむね水曜日　１０：００～１１：３０

　第１回　５月１８日（水）飯田養護学校より情報提供

　　　　　参加者１６名　　部会活動計画について

　第２回　７月２０日（水）医療的ケア児等コーディネーター業務・配置等圏域の状況

　　　　　参加者２１名　　自立支援協議会への課題提供について経過報告

　第３回　９月１４日（水）医療的ケア児等コーディネーター業務・役割について

　　　　　参加者２５名

　第４回　１０月１９日（水）看護師専門研修・人工呼吸器について

　　　　　参加者２２名

　第５回　１１月１６日（水）医療型短期入所の取り組みについて

　　　　　参加者１９名　（集合・Web対応）

　第６回　３月１５日（水）今年度のまとめと来年度へ向けて

　　　　　参加者１２名

［３］　成果

　新型コロナ感染の影響を受けず、開催できるような日程で予定し計画通り開催できた。

　養護学校からの意見等も伝える良い機会が持てた。

　卒後の受け入れに向け養護学校の情報が聞けるのは助かる。

　医療的ケア児等コーディネーターや医療型短期入所について他圏域の話しが聞けて良か

　った。

　看護師の学習会ができて良かった。継続してほしい。

　医療的ケア・重症心身障がい児者の受け入れについては、自立支援協議会の提供課題にも

　なる重要な内容。課題が明確にされていたため研修会が活発に行われ、とても意義のある

　内容で定例会が行われたと思う。

　医ケアに関してだけでなく色々な知識を得られて良かった。

＜自立支援協議会へ提供課題＞

　今回の課題提供で飯田医師会にも課題の内容の共有して頂いたり、県医療的ケア児等

　支援センターと連携するなど課題解決に向けた活動が少しずつできていると思う。

1. 令和５年度へ向けて（課題）

　・令和５年度内の医療的ケア児等コーディネーター１名の配置に向け、県医療的ケア児等支援センターと連携し飯伊圏域の配置等について検討していく。

　・看護師研修会の継続。

　・今までは地域の課題を大きく取り上げてきたが、小さな課題の吸い上げも必要と考え

　　事例を通して個々のケース検討を計画していく。

　・他部会の研修会にも参加する。